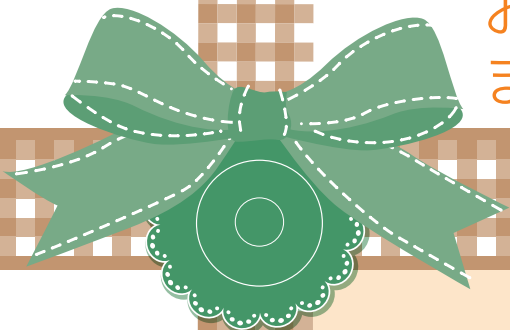


おいしさに まごころこめて

第一製パン

おいしさに  
まごころこめて



## 第84期 報告書

2025年1月1日 ▶ 2025年12月31日



第一製パン株式会社

証券コード：2215



代表取締役社長 **細貝 正統**

## 業績の概要

当連結会計年度（2025年1月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人観光客数の増加に伴うインバウンド需要の拡大が進行したものの、継続的な物価上昇を背景とした個人消費への影響や地政学的リスクの高まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

製パン業界におきましては、鶏卵をはじめとする原材料の価格や物流費・人件費の上昇など、コスト面での負担が一段と高まるとともに、消費者におきましても、賃金の伸び以上の長引く物価上昇による節約志向が定着し、品質・価格ともより一層厳しい選択による購買行動が見られ、引き続き予断を許さない経営環境となりました。

このような環境下において、当社は、2024年度に掲げた全社基本方針である「生まれ変わる（リボーン）」を更なる深化・定着させることを目的に2025年度も引き続き掲げ、各部門・各個人が全社一丸となって持続的に成長ができる基盤づくりに取り組んでまいりました。

厳しい環境下ではありましたが、市場における多様なニーズを迅速に捉えるべく、マーケティング部門と商品開発部門の連携を強化し、話題喚起と新規顧客層獲得のため、人気企業とのコラボレーション

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第84期報告書をお届けし、当グループの現況をご報告申し上げます。

商品や季節ごとの新商品を積極的に発売するとともに、主力ブランドの定期的なリニューアルによる商品力の向上に努めてまいりました。

また、各種コストの上昇に対応するため、部門別損益管理の強化及び単品毎の原価管理精度を向上させ、原単位での削減可能コストを見極め、徹底したコスト削減に取り組みました。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は28,957百万円と前期比1,773百万円（6.5%）の増収、営業利益は、DPS（Daiichi-pan Production System：第一パン生産方式）活動の継続による生産効率の向上、低採算製品の販売抑制・高採算製品の伸長、その他コスト削減に向けた取り組みの効果はあったものの、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や人件費、物流費の増加などにより466百万円と前期比138百万円（23.0%）の減益、経常利益は446百万円と前期比151百万円（25.3%）の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は320百万円と前連結会計年度において特別利益として固定資産売却益1,366百万円を計上した影響から前期比1,734百万円（84.4%）の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。



### 〈食品事業〉

既存の自社ブランド（NB）商品については、特に注力・強化しているマーケティング部門の先導で、長年お客様よりご支持をいただいているロングセラー商品のリニューアルを実施しました。具体的には、「大きなデニッシュシリーズ」及び「ひとくちつつみシリーズ」について、原材料や配合の見直しを行い、パン生地の食感や風味の向上を図りました。

また、例年取り組んでいる石川県金沢市の企業とのコラボ商品につきましては、令和6年能登半島地震で被災された方々を支援するため、売上の一部を石川県を通じて義援金として寄付いたしました。

ハンバーガーチェーン向けなどの業務用食材パンやコンビニエンスストア向け店内加工用食材につきましても、各社の販促企画に合わせた商品提案を継続的に行うことで好調に推移しました。

これらの取り組みにより、売上高は伸長しましたが、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や人件費、物流費の増加の影響を受け、営業利益は前期を下回りました。

以上の結果、売上高は28,653百万円（前期比5.9%増）、セグメント営業利益は1,434百万円（前期比19.3%減）となりました。

### 〈不動産事業〉

横浜工場跡地にかかる賃料収入は、2024年4月から建設完了までの間については予定賃料の一部を計上していましたが、建設完了に伴い2025年6月から賃料の全額計上を開始となりました。

以上の結果、売上高は303百万円（前期比151.4%増）、セグメント営業利益は275百万円（前期比238.1%増）となりました。

## ● 今後に向けての取り組み

当グループは、2026年度の全社基本方針を「成長を創る」とし、持続的な成長に向けて、これまで強化してきた経営基盤を土台として、積極的な設備投資及び新規事業への取り組みを実施してまいります。

食品事業においては、多様化するニーズに即した高付加価値商品の開発を進めるとともに、主力のロングセラーシリーズのブランド再構築を図ります。また、キャラクター商品については、販路拡大を積

極的に推進し、これらの施策を通じて市場シェアの拡大と力強い販売動向の維持に努めてまいります。

また、アイテム毎の採算管理、値引管理を徹底することで、粗利を重視した販売戦略を進め、収益基盤の強化に努めます。

不動産事業においては、2022年12月末をもって閉鎖した横浜工場跡地の一部賃料が、2025年6月より全額計上されております。この賃料収入を活かし、厳しい経営環境下においても耐えうる収益基盤の構築と企業の安定性の確保に努めてまいります。

一方、当グループを取り巻く経営環境は依然として厳しく、原材料価格の高止まりやエネルギーコストの変動に加え、物流に関する2024年問題に端を発した配送費の上昇、人材確保競争の激化に伴う人件費の見直しなど、事業運営におけるコスト構造は一段と厳しい局面を迎えており、生産部門ではDPSによる徹底した効率化や経費抑制を引き続き進めてまいります。

現時点では外部要因による費用負担が先行する見通しではありますが、採算管理の徹底と高付加価値商品の構成比の引き上げ、並びに設備投資による生産能力の増強により、収益力の着実な伸長を実現してまいります。

また、当社は、株主の皆様への利益還元を重要な課題と認識し、将来の事業展開と財務体質の強化を考慮したうえで、業績に対応した配当を行うことを基本方針としております。しかしながら、配当の原資となるその他利益剰余金の水準に鑑み、現状の損益状況下で配当を実施することは、中長期的な財務の健全性を損なう恐れがあると判断いたしました。

当面は、資本の社外流出を抑制し、限られた経営資源を最優先課題である設備投資へ集中させることが、将来の収益力強化及び企業価値向上に直結するものと考えております。

つきましては、誠に遺憾ながら、当事業年度の配当は無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配を実現できるよう、全社一丸となって業績の伸長に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2026年3月

# 部門別売上高



## 連結決算ハイライト

売上高	28,957百万円
営業利益	466百万円
経常利益	446百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	320百万円

## 菓子パン

売上高 17,807 百万円 ◆ 構成比 61.49 %

2年連続で「生まれ変わる（リボン）」を全社基本方針として掲げ、ロングセラー商品やお子様到大人気のテレビアニメキャラクターの商品のリニューアルを積極的に実施してまいりました。また、年間を通じて、旬を味わえる素材や特産品を使用した商品やコラボパンを開発するなど、お客様にとって魅力的な商品づくりに努めております。



プリオッシュ  
シュガーマーガリン



3種のチーズパン



ひとくちつみ  
ソーセージピザ6個入



ダブルいちごチョコラ



オールドファッション  
ドーナツアソート 5個入



ゴマ付きハンバーガー  
パンズ4個入



100時間カレー監修  
カレーパン



ポケモンクリーム  
フロワッサン 5個入



## 不動産

売上高 303 百万円 ◆ 構成比 1.05 %

2022年12月に閉鎖した横浜工場（神奈川県横浜市）跡地にかかる賃料収入は、2025年6月から全額計上となり、安定した収益基盤の確保に繋がることで、財務体質の強化の一助となっております。



## 食パン

売上高 **3,920** 百万円 ◆ 構成比 **13.54** %

冷蔵熟成種を使用した「モーニングセレクション」は、お客様の好みに応じられるように4・5・6・8枚切りの商品を展開しており、甘い香りとさっくりとした食感が特徴です。6枚切り「みみまでふわふわ食パン」は、卵不使用・パネトーネ種使用でみみまで柔らかく歯切れの良い食感が特徴です。そのほか、スーパーマーケット向けプライベートブランド商品やコーヒーチェーンのモーニング・セットやトーストメニュー用の食パンなども生産しております。



モーニングセレクション  
8枚切



みみまでふわふわ食パン  
6枚切

## 和洋菓子

売上高 **4,558** 百万円 ◆ 構成比 **15.74** %

多くのお客様からご支持をいただいている濃密でしっとりとした食感の蒸しケーキやソフトクッキー、おやつ感覚でつまめるもちもちとした食感のスティックパン、お子様に大人気のテレビアニメキャラクターの顔を形どった商品など、お客様に喜んでいただける商品のほか、OEM生産の冷凍焼き菓子や冷凍ピザ生地の生産を行っております。



スイートポテト  
蒸しケーキ



世にもおいしい  
チョコクッキー



おつまみボンデ  
チーズ5本入



ピカチュウのパウンドケーキ  
バター味

## 菓子類・その他

売上高 **2,368** 百万円 ◆ 構成比 **8.18** %

子会社「スリースター製菓」は、当社高崎工場敷地内に工場を構え、クッキーやビスケットなどの焼菓子類を生産しており、OEM生産のほかECサイトへの出店も行っております。2025年は、創業以来の味を完全リニューアルした「ちょっと贅沢レーズンサンド」に加えて、「たっぷりショコラサンドクッキー（ラムレーズン・いちご）」を新発売するなど、商品開発に努めております。

子会社「ファースト・ロジスティックス」は、当社の各工場内及び横浜に営業所を構え、当グループの製品を中心に配送業務を行っております。トラック新法への対応や安全対策の徹底を図り、安定した運行管理と効率化に努めております。



ちょっと贅沢  
レーズンサンド4個入



たっぷりショコラ  
サンドクッキー いちご3個入



# 連結財務諸表



## ●● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 2025年12月31日現在	前 期 2024年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,856	8,131
固定資産	8,486	7,650
有形固定資産	8,247	7,336
無形固定資産	46	53
投資その他の資産	192	260
<b>資産合計</b>	<b>16,343</b>	<b>15,781</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,250	4,455
固定負債	3,537	3,272
<b>負債合計</b>	<b>7,787</b>	<b>7,727</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,526	8,205
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,658	3,658
利益剰余金	1,572	1,251
自己株式	△9	△9
その他の包括利益累計額	28	△151
<b>純資産合計</b>	<b>8,555</b>	<b>8,054</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,343</b>	<b>15,781</b>

## ●● 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当 期 2025年1月1日から 2025年12月31日まで	前 期 2024年1月1日から 2024年12月31日まで
売上高	28,957	27,183
売上原価	21,463	19,726
売上総利益	7,493	7,456
販売費及び一般管理費	7,027	6,851
営業利益	466	604
営業外収益	59	57
営業外費用	78	63
経常利益	446	598
特別利益	－	1,366
特別損失	－	141
税金等調整前当期純利益	446	1,823
法人税、住民税及び事業税	73	506
法人税等調整額	52	△737
当期純利益	320	2,055
親会社株主に帰属する当期純利益	320	2,055

## ●● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当 期 2025年1月1日から 2025年12月31日まで	前 期 2024年1月1日から 2024年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	49	952
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,914	3,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	415	△3,842
現金及び現金同等物の増減額	△1,450	1,007
現金及び現金同等物の期首残高	3,930	2,923
現金及び現金同等物の期末残高	2,479	3,930

# 会社概要



## ● 会社の概要 (2025年12月31日現在)

商号	<b>カー屋製パン株式会社</b>
英文商号	FIRST BAKING CO.,LTD.
設立	1947年5月16日
事業内容	各種パン類・菓子類その他食品の製造及び販売
資本金	33億556万7,500円
本店	東京都小平市小川東町三丁目6番1号
従業員数	698名

## ● 役員 (2026年3月30日現在)

代表取締役社長	細 貝 正 統
取締役副社長	黒 土 尚 紀
取締役	佐 藤 康 一
取締役	長谷川 千 鶴
取締役	加 藤 茂 治
取締役	田 中 大 輔
常勤監査役	家 城 裕
監査役	川 村 竜 也
監査役	小 室 英 夫

(注) 1. 取締役長谷川千鶴、加藤茂治及び田中大輔の3氏は社外取締役であります。  
2. 常勤監査役家城裕及び監査役川村竜也の2氏は社外監査役であります。

## ● 事業所 (2025年12月31日現在)



本 社	〒187-8611 東京都小平市小川東町三丁目6番1号	TEL042-348-0211
高崎工場	〒370-1202 群馬県高崎市宮原町4番地	TEL027-346-2552
金町工場	〒341-0037 埼玉県三郷市高州四丁目83番地	TEL03-3608-8931
小平工場	〒187-0031 東京都小平市小川東町三丁目6番1号	TEL042-344-4811
大阪空港工場	〒563-0034 大阪府池田市空港一丁目13番1号	TEL06-6841-4156
横浜営業所	〒224-0044 神奈川県横浜市都筑区川向町797番1	TEL045-594-8210
新潟営業所	〒950-1234 新潟県新潟市南区根岸810番地	TEL025-362-0719
名古屋営業所	〒491-0913 愛知県一宮市中町二丁目8番8号101	TEL0586-46-1216
岡山営業所	〒710-0837 岡山県倉敷市沖新町92番1号	TEL086-435-5160

## ● 株式の状況 (2025年12月31日現在)

発行可能株式総数	13,200,000株
発行済株式の総数	6,929,900株
株主数	16,045名

## ● 大株主 (2025年12月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
豊田通商株式会社	2,314	33.43
MF資産管理合同会社	300	4.33
細貝理栄	294	4.26
株式会社みずほ銀行	237	3.44
昭和産業株式会社	145	2.10
株式会社ニッポン	142	2.05
細貝智博	64	0.93
藤内依理子	58	0.84
損害保険ジャパン株式会社	47	0.68
ミヨシ油脂株式会社	39	0.56

(注) 持株比率は自己株式 (6,509株) を控除して計算しております。



## 株主メモ

- **事業年度** 1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月開催（基準日 12月31日）
- **公告方法** 電子公告により行う。  
（掲載URL <https://www.daiichipan.co.jp>）  
但し、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する。
- **株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
（郵便物送付先） 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
（電話照会先） 0120-782-031（通話料無料）  
受付時間 午前9時から午後5時まで  
（土曜・日曜・祝日のほか銀行休業日を除く）

### 株式に関するお手続きのお問い合わせ先

- お取引証券会社の口座に記録された株式に関する住所変更、名義変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受取方法の指定など



### お取引口座を開設されている証券会社

- 郵便物等の遅配、未受領の配当金に関する照会
- 特別口座に記録された株式に関する一般口座への振替請求、住所変更、名義変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定など



### 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

## 株主優待制度に関するご案内

2025年12月31日の基準日における当社株主名簿に記載又は記録された1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主様に当グループのスリースター製菓株式会社が製造する焼き菓子の詰め合わせを進呈させていただきます。

- **発送時期** 2026年4月3日（金曜日）発送予定
- **お問い合わせ先** 第一屋製パン株式会社 株主優待事務局  
電話番号：0120-933-130（通話料無料）  
受付期間：2026年4月3日（金曜日）から 同年5月29日（金曜日）まで  
受付時間：午前10時から午後5時まで（土曜・日曜・祝日を除く）



※詰め合わせイメージ



## 第一屋製パン株式会社

〒187-8611 東京都小平市小川東町三丁目6番1号  
(042) 348 - 0211 (代表)

ホームページのご案内

第一パン

検索

<https://www.daiichipan.co.jp>